



かみね動物園 オグロプレーリードッグの赤ちゃんが誕生



5月8日、かみね動物園でオグロプレーリードッグの赤ちゃん5匹が誕生したことが確認されました。北アメリカの草原地帯に生息し、「コテリー」と呼ばれる小さな群れで巣穴を掘って生活しているオグロプレーリードッグ。巣穴は地中に複雑に張り巡らされ、たくさんの部屋があります。赤ちゃんの誕生は平成26年以來12年ぶりで、今回の誕生によりかみね動物園のオグロプレーリードッグは9匹となりました。赤ちゃんが巣穴から出ていれば、その愛くるしい姿を見ることができます。

全国納豆鑑評会 菊水食品の2商品が優秀賞を受賞



有限会社菊水食品が、全国納豆鑑評会で農林水産省大臣官房長賞を受賞しました。鑑評会は納豆の製造技術改善と品質の向上を目指して行われ、「見た目」「香り」「味・食感」の3項目が評価されます。今回受賞したのは、「茨城パンダ納豆わらつと」と「菊水の大黒」の2商品。菊池啓司社長は5月18日に市役所を訪問し、「受賞できて大変光栄です。毎年チャレンジし、改良を加えながら、よりおいしいものを作っていきます」と今後の意気込みを語りました。

エスカルロード臨時改札口の改良工事に活用を 日立製作所などから企業版ふるさと納税



株式会社日立製作所をはじめとした関係グループ各社から、市に対し企業版ふるさと納税などによる総額4,950万円の寄附がありました。寄附金は現在進めているJR日立駅エスカルロードの臨時改札口の改良工事に活用されます。5月26日に市役所で感謝状贈呈式が行われ、小川市長は「改良工事は、駅利用者の利便性向上はもちろん、企業と行政が手を取り合い、快適で豊かに暮らせるまちづくりをともに進めていく大変意義深いもの。ご厚意を大切にしながら、事業を着実に推進していきたい」と感謝の意を述べました。

若者がかがやくまちへ ひたち若者ががやき会議が市長に活動報告



5月22日、ひたち若者ががやき会議代表の鴨志田早織さんと副代表の伊藤奈央さんも、アドバイザーの西垣聡之さんが市役所を訪れ、令和7年度の活動を市長に報告しました。昨年度は地域での多様な交流を目的とした「多様性食堂」の運営や、体験型ツアーの開催など、若者のやりたい気持ちを大切にした活動を展開。鴨志田さんは、「若者がいきいきと活動できる環境づくりはもちろん、自分たちも楽しみながら活動していきたい」と話しました。